



ICHIKAWA H.S NEWSLETTER

AGENCYの育成を
目指す緑学年通信

VOL.05
30 APR, 2025

今日で4月も終わり！入学してから早1か月が経とうとしています。高校生になって気持ちを新たに頑張ろうとしている生徒をたくさん見かけます。人生何歳になってから学んでもいい、始めてもいい、頑張っているでもいい。一步を踏み出せた人はその調子で。まだの人はこれからでも大丈夫。他人と比較するのではなく、昨日の自分と勝負しよう。

体育祭がいよいよ明日に迫ってきました。前号では体育祭実行委員さんにインタビューをしましたが、今日は黄色ブロック応援団のDルーム栗山由衣さんとEルーム金子陽波さんに話を聞いてみました。

「応援団になってみてどうですか？」

栗山「みんなが頑張っているのを見るのがとてもうれしい。最初の頃と比べて見違えるように良くなっています。」

「応援団の活動はどんな感じですか？」

金子「朝、昼、放課後と毎日3回集まりがあって大変だけど、やりがいはいめっちゃめっちゃあります。この時間はこの声出しを重点的にやろうとか結構具体的に考えています。」



「練習期間中の思い出を教えてください。」

栗山・金子「予行練習でムカデリレー（中3高1合同種目）が遅すぎてびっくりしました（笑）あんなに練習したのに！！でも予行で差を感じてから、重点的に練習するようになり、有志で放課後残って対策を考えてくれる人もいて良くなったので当日は大丈夫だと思います。」

「黄色ブロックの応援の特徴を教えてください。」

栗山・金子「振り付けの中に向日葵と狐が入っているので注目してみてください。かっこいいとかわいいが両方入っている応援です。」

「他ブロックで気になっている応援はありますか？」

栗山・金子「ピンクのハカは声が大きくていつも圧倒されます。でも黄色も負けてないですよ。」

二人とも忙しい中、取材を受けてくれてありがとう！他者を認め、みんなで切磋琢磨しあうのは本当に素敵ですね。生徒主体で本当によく頑張ってます。どの色も楽しんでね〜♪



明日の登校時間は8:25です。

井澤鉄兵(主任)・有田沙織(A)・岩元智子(B)・荒井貴文(C)・立山聖(D)・柴山美千夏(E)
浦江健太郎・吉田昌弘・中嶋航太郎・酒井恵理(副担任)